

た。「核のない平和な世界を」と、矢川さんは10年前から各地でコンサート活動を続けて

福島の被災者支援のために使われる。

被爆ピアノで 被災地を支援

広島の原爆で被爆した被爆ピアノの演奏会が8月5日、東日本大震災の被災者支援のため、京都市下京区の龍谷大学アバンティ響都ホールで行われた。

ピアノは爆心地から

1・8キロで被爆。広島

市の調律師・矢川光則さんが譲り受け修復し

演奏の合間に

PO法人JIPPOの

中村尚司専務理事が福

島県の被災地での活動

について報告し、「被災者の苦しみに寄り添い活動を続けていきたい。どうか応援をしてほしい」と呼びかけた。

同演奏会の収益金は

この日は、ピアニストの福田直樹さんが

原爆投下と同時期の作品などを演奏(写真)。

ガラスの破片痕が残るピアノから、戦争の悲しさや平和を願う力強い音色が響き渡り、聴衆の心を感動に包み込んだ。

